

第251地区 第7分区



1981~1982

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ 会報

スタンレー E. マッキヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

『ロータリーを通じて世界理解と平和を』

# 涼風

題字【涼風】

会報委員長 戸崎孝二 会員

《第862回例会》第8号 8月19日(水)

本日のプログラム

夜間例会・アッセンブリー

★ 会長 岩塚陽一

★ 幹事 松橋博

## 1981～1982〈第861回例会〉第7回

## 8月12日の記録

- 司会 岩塚 陽一 会長      ●斉唱 我等の生業  
●ピジター 長万部R.C. 後藤 昭憲 君      函館R.C. 竹田 功 君他9  
五稜郭R.C. 斎藤 東栄 君他1名      函館東R.C. 佐々木 雄 君他1

## ●会長報告 岩塚 陽一 会長

- ガバナー事務所から、昨年度の出席報告が来ております。当北クラブは第25地区のランク19位でした。平均出席率は97.42%で、前年は96.82%で、前対比で0.60%アップしており、非常に喜ばしい成績だと思います。尚今年も何んとか100%を多く出しましてより一層のパーセントアップをお願い致します。

他クラブの状況を申し上げますと、五稜郭クラブは5位、函館クラブは25位、東クラブは27位、亀田クラブが50位となっております。

- 本日例会終了後、臨時の理事会を行いますので、理事の方はのこって下さい。

## ●幹事報告 松橋 博 幹事

- 次週の8月19日は夜間例会を兼ねたアッセンブリーです。出席義務者の方はうそご出席下さいませようお願い致します。
- 第273地区、指宿R.C.から年次大会の案内が来ております。日時＝12月5日～6日、場所＝指宿総合体育館、市民会館、登録料 11,000円
- 他クラブの例会の変更をお知らせ致します。14日金曜日の五稜郭R.C.は早朝例会となります。場所は五稜郭公園、時間は6時30分からです。
- 昨日東R.C.から今度の道央地区の水害に各クラブから義捐金を出そうではないかというお話がありましたので、本日箱を廻しますので皆様からご寄附をお願いしたいと思います。(お見舞金36,700円集まりました。)

## ●親睦活動委員会 三沢 洋大 会員

## ニコニコBOX投入のお知らせ

池田会員(函館)…高田屋嘉兵衛祭が盛大に終了しました。皆様に感謝をこめ、庄子会員(函館)…函館ゴルフクラブの55周年記念式典が盛大裡に終了いたしました。

斎藤会員(函館東)…函館西武「斎藤店長」のロータリークラブ入会を祝して、沢田会員・安藤会員・深瀬会員…終戦記念日を迎えて

古川谷会員・戸崎会員…なんとなく

北村 会員…関本氏が受付でがんばっていたので

松橋 会員…北海道で最古のゴルフ場である函館ゴルフクラブの55周年記念式典が去る8月9日盛大裡に終了いたしました。

## ●広報委員会 高橋 仁志 委員長

8月1日、社会奉仕委員会、青少年委員会が沢村会員のご協力で水難防止のキャンペーンを七重浜で行い、これが8月3日のSTVの昼のニュース番組で全道放送されました。STVから借りて来ましたので、本日高杉会員のご協力で皆様に見ていただきたいと思ひます。

## ●卓話 “終戦記念日にちなんで” 深瀬 鴻一郎 会員

戦後36年、その記憶も忘れ去ろうとしておりますが、先づ始めに戦争で亡くなられた方々の御冥福を心から祈ります。私は昭和17年10月1日、旭川北部第2部隊に入隊致しました。当時私は結婚3ヶ月目で、妻は「ツワリ」が始まったところでございました。昭和21年、終戦の翌年迄4年半の軍隊の生活を思い出しながら、特に南方ラバウルについて少しお話を致したいと思ひます。私が軍医としてラバウルに出発の時、昭和19年1月には、南方作戦の最大拠点たるラバウルは、すでに制空権を奪われ完全に孤立化しておりました。

任地がラバウルと決まった時には覚悟はしていたものの、緊張感でいっぱいでした。妻が長女を背に街頭に立ってつくってくれた千人針を巻き、しっかりと覚悟をきめました。

昭和19年1月19日、広島に集合した我々全員20代の若い新任軍医50名を乗せ、病院船ウラル丸は船腹に真赤な赤十字、夜は赤いネオンサインをつけて一路南方に向け単独出航したのであります。当時は病院船もやられ、無事到着出来るかどうか、まことに心細い次第でありました。黒潮を一路南に向い、赤道を越えた頃最初の空襲警報が我々の肝をひやしましたが、無事に通過致しました。南十字星をながめ、2月1日早朝2週間近くかかって、ラバウル港につきました。我々軍医50名と患者用毛布を下すとすぐ傷病兵を乗せて払暁の海を逃げる様に出港して行きました。この病院船が島に出入りする最後の船になったのです。

私達軍医が受けた教育は防疫、特にマラリア対策でありました。南方の戦いの一つはマラリアであるといわれ、米軍は昼は陸で戦闘し、夜はマラリア蚊をさけて海上沖合に停船するとともにききました。昔はマラリア治療剤は専らキニーネであり、キニーネ産地のマレー半島を制圧した日本は、南方でのマラリア作戦は勝利であると思つたのは大きな誤算で、ドイツではキニーネ以上に効くアテプリンが合成されていたのであります。我々マラリア工作隊は薬がないので困りました。ラバウルは南方戦線の一大基地であり、軍事物資、食糧がぼう大に集積されてい



たのでありますが、私達が上陸した19年2月頃はそれをねらい毎晩の様に空襲あり、アメリカのボーイングが日本軍のサーチライトで夜空にくっきりと浮びされ、それにかみつく様に勇敢な夜間戦闘機が米軍機の下からおそいばかり、達の目前で火だるまになっておちてゆく、全くそう烈極まるものでした。然し米軍は、その後戦法をかえ爆撃機は地上すれすれ超低空で来る様になり機銃をむけた夜間戦闘機も敵機の腹に入る事が出来なくなりました。それ以来敵機のすがままで集積されたほう大な兵器、弾薬、燃料、食糧倉庫が次々と爆撃をうけ火柱がたち南海の夜空をこがす真赤な炎にヤシのシルエットが浮んでおりました。そして、終戦を向えたわけです。昭和21年5月に米軍のリバテーに乗せられ一路なつかしの故国四季の変化のある日本に向いラバウル港をあとにしたのであります。途中、親友が戦死した海域を通りました。日本に着いて戦友の家を訪ね、ヤシの樹間からながめたカピエン沖のスケッチに「友眠るカピエン沖や夜光虫」の句をそえて霊前に捧げたのであります。

戦後36年の長い年月がすぎました今日でも、テレビ・新聞等で戦争番組が報じられておりますが、私はそれを見るにつけ、聞くにつけ、その地に戦った仲間1人として臉が熱くなるのを禁じ得ません。

数多くの戦友の英霊に対し、心から御冥福を祈り、残された遺族の方々の御幸を心から祈ってやみません。多くの戦友の死を無駄にすることなく、むごい戦争を繰り返さない様努力すべきであると思います。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 (8月 5日)	97.0%
出 席	51名		函 館 東 (8月 4日)	94.5%
欠 席	16名		函 館 (7月30日)	98.2%
他クラブ出席	14名		函館五稜郭 (7月31日)	100.0%
出席合計	65名		函館亀田 (8月 3日)	78.9%
除 外 者	0名			

次回・8月26日  
プログラム

ガバナ－公式訪問

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 例会場：函館国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第7分区



1981～1982

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ

会

報

スタンレー E. マックヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

『ロータリーを通じて世界理解と平和を』

涼風

題字【涼風】

会報委員長 戸崎孝二 会員

《第863回例会》 第9号 8月26日(水)

本日のプログラム

ガバナ－公式訪問

★ 会 長 岩塚陽一

★ 幹 事 松橋 博